



イスラエルによるパレスチナ・ガザ攻撃の現実 ～ガザで活動している医師のお話～

-札幌学院大学法学部 講演会開催のお知らせ-

札幌学院大学法学部法律学科では、マカドゥマ医師をお招きし、「イスラエルによるパレスチナ・ガザ攻撃の現実～ガザで活動している医師のお話～」と題してご講演いただきます。多くの市民の皆様にお越しいただきたくご案内申し上げます。

記

日 時：2014年9月22日（月） 10時50分～12時20分

会 場：札幌学院大学 B館102号室

入場無料・参加申込不要（直接会場へ）

※日本語の通訳がございます

主 催：札幌学院大学法学部法律学科 神谷研究室

協 力：北海道パレスチナ医療奉仕団

お問い合わせ先：札幌学院大学教務課法学部係

電話 011-386-8111（代表）



マカドゥマ医師 <Mohammedo. S. A. Maqadma>

国連パレスチナ難民救済事業機関・ガザ地域医療責任者

1953年4月18日生まれ パレスチナ・ガザの難民キャンプ出身

貧しい環境で育ちながらも、国連の奨学金でカイロ大学医学部に学ぶ。医師免許を取得後ガザに戻り、以後30年以上の間ガザの難民医療活動につくしてきた。ドイツハイデルベルク大学で開発途上国における地域医保険健康管理で学位取得。現在は国連パレスチナ難民救済事業機関のガザ地域医療責任者。去る2013年12月にはマカドゥマ氏の協力により「北海道パレスチナ医療奉仕団」の念願であったガザ地区での支援活動が実現した。

取材のお申し込み：札幌学院大学総合政策部広報課 011-386-8111(代表)

〒069-8555 北海道江別市文京台11番地 札幌学院大学広報課

代表電話 011-386-8111（平日9:00～17:00 土曜9:00～12:00）

URL <http://www.sgu.ac.jp/> E-Mail: kouhou@ims.sgu.ac.jp